

2023年6月6日

各 位

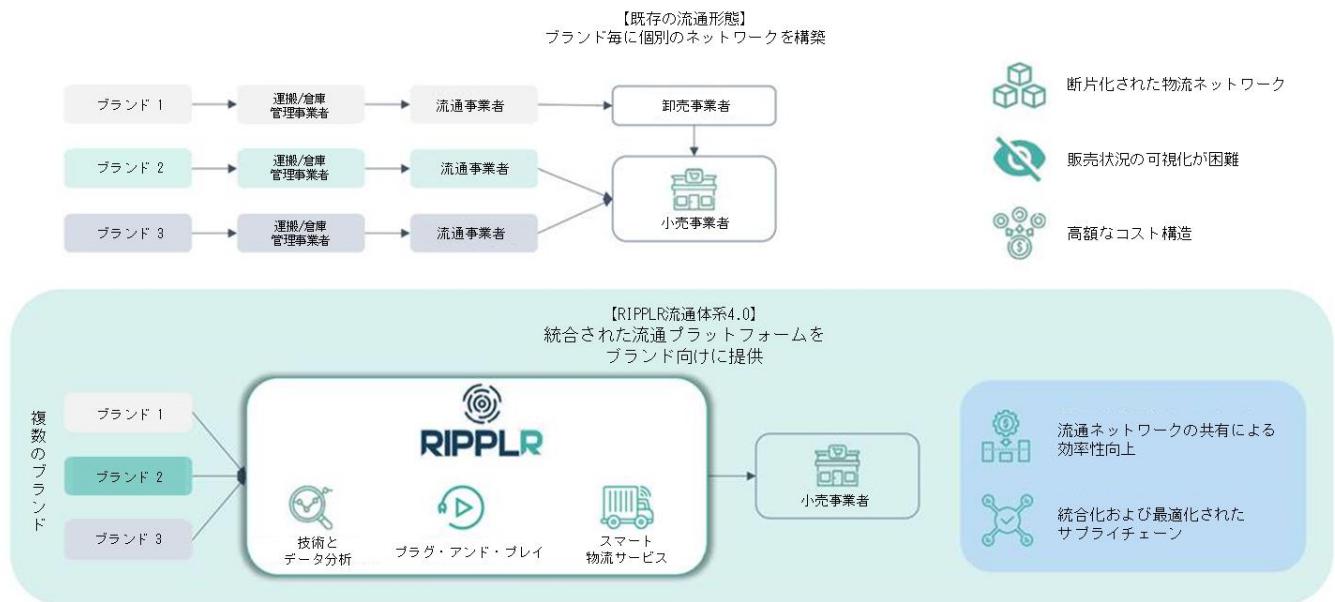
双日株式会社

双日、ITを強みに消費財卸・物流事業を展開するインド／Intelligent Retail Private Limited（RIPPLR）に追加出資

双日株式会社（以下「双日」）は、このたび、インドのスタートアップ企業である
Intelligent Retail Private Limited（以下「RIPPLR」）による第三者割当増資に参画、出資しました。今回の出資は、2021年12月の出資に続く追加出資で、双日は、RIPPLRへの事業支援を通じて、成長を続けるインドにおける流通業界への貢献を加速させます。

インドの小売市場は、約14億人の人口をベースとした巨大な内需が期待されることから、2025年までに世界第3位の規模（USD1,158bil）に成長すると見込まれており、今後も消費者の購買意欲は高いレベルで推移していくと想定されます。一方で、広大な国土面積のもと小売店舗数は1,400万を超え、多様な民族・言語・文化・制度が存在し、既存流通業者の多くが個人経営であることから、流通構造の複雑さと非効率性はインドの消費財・食品メーカーが抱える重大な課題の一つとなっています。

RIPPLRは、自社で開発したプラットフォーム上に受注管理・配送管理・販売実績管理・在庫管理システムを構築したことで、小売業者（販売先）からの注文受付から配送までのデジタル管理や、メーカー（仕入先）とリアルタイムに販売情報を共有し、タイムリーな販売・配送状況の把握を可能にしました。流通構造をシンプルにすることで、正確に、速く、低コストで効率的に商品配送ができるため、現地消費財・食品メーカーや小売業者から高い評価を得ています。ベンガルールを中心に、主要都市での事業拡大を進めています。



【既存の物流体系と RIPPLR との違い】

今回調達した資金は、広大なインド全土にわたる新たな拠点開設や、RIPPLR の強みである卸・物流関連システムの追加開発などに活用されます。

双日は東南アジアなどの需要地に有する緊密な海外ネットワークや、主にベトナムにおける事業活動で培った新興国での卸売事業運営の知見を活用し、新たな市場であるインドにおいても、流通業界の抱える課題解決や地域経済の発展に貢献するとともに、将来的にはインド・リテール分野における他事業への参画も目指します。

(参考)

【RIPPLR の会社概要】

会社名	Intelligent Retail Private Limited
自社プラットフォーム名	RIPPLR
設立年	2019 年
本社所在地	Flat No 1301, A-10 Block, Elita Promenade Apt, 18th Main, JP Nagar 7th Phase, Bengaluru, Karnataka - 560078, India
代表者	Santosh Sadashiv Dabke, Abhishek Vijay Nehru
事業内容	卸売プラットフォーム運営
従業員数	1,001 人 (2023 年 3 月末時点)

【関連ニュースリリース】

2022年1月20日付 双日、成長を続けるインド市場で消費財・食品の卸売事業に参入

<https://www.sojitz.com/jp/news/2022/01/20220120.php>

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-6871-3404